

木 木 木 [もり] 木 木 木 だより

発行/豊築森林組合
企画・編集/広報委員



枝川内アジサイランド

豊前市大字岩屋(枝川内)

組合の状況

単位:人、千円

組合員と出資金	組合員数	出資金額
	3,172	58,038



(単位:円)

◆平成26年度貸借対照表◆

資産の部	
科目	金額
流動資産	
現金	448,637
預金	220,128,030
受取手形	270,331
売掛金	6,937,445
棚卸資産	31,138,541
未収金	163,220,900
立替金	14,191,598
差入保証金	0
仮払金	0
流動資産合計	436,335,482
固定資産	
有形固定資産	93,303,127
無形固定資産	374,950
外部出資	13,549,000
長期貸付金	754,893
リサイクル預託金	166,425
繰延資金	144,750
固定資産合計	108,293,145
資産合計	544,628,627

負債及び資本の部	
科目	金額
流動負債	
買掛金	1,112,591
短期借入金	0
未払金	40,660,025
未払消費税	593,900
預り金	13,623,731
受託販売預り金	40,080,574
出資預り金	1,469,290
未払法人税等	2,646,200
流動負債合計	100,186,311

固定負債	
長期借入金	0
賞与引当金	9,053,792
退職給付引当金	147,494,000
森林担保借入金	0
固定負債合計	156,547,792
負債合計	256,734,103

資本の部	
出資金	58,038,000
法定準備金	68,246,195
任意積立金	145,654,567
資本準備金	840,192
当期剰余金	15,115,570
資本合計	287,894,524
負債・資本合計	544,628,627

※消費税率引き上げに伴い、住宅駆込み需要の反動により木材価格が昨年度より約2,000円下落しました。
平成27年度は搬出間伐を主体に行い、主伐と合わせて15,000m³の出材を行う計画です。

第14回 通常総代会開催



平成27年5月22日、豊前市役所大会議室において、総代142名出席のもと、第14回総代会が開催されました。
尾家組合長より平成26年度の報告が行われ、築上町の総代門野喜一郎さんを議長に選出し、右記議案の審議を行いました。
提案された全議案は原案通り可決され、引き続き来賓の方々の祝辞を頂戴し閉会しました。



議長の門野喜一郎さん
(築上町 総代)



挨拶する尾家組合長

- 【第1号議案】 平成26年度業務報告の件
- 【第2号議案】 平成27年度事業計画の件
- 【第3号議案】 役員報酬の件
- 【第4号議案】 平成27年度借入金最高限度の件
- 【第5号議案】 一組合員に対する貸付金の最高限度額の件
- 【第6号議案】 余裕金預入先について
- 【第7号議案】 定款一部変更について

東部支所

●事務所(本所内)
☎0979-82-7529

東部支所管内(豊前市・上毛町)では、森林経営計画内

組合から実施についてのご案内を随時行っておりますので、その際は是非ともご協力を

地内の搬出間伐を重点的に取り組んでいます。
搬出間伐が可能(必要な山林がある場合は、経営計画の制度上、その森林だけでは実施が出来ない場合が多いので、周辺の森林も一体的に計画に参加していただく必要があります。

※森林経営計画とは、集約化された森林で間伐等の施業と作業道等の開設に関する5年間の計画を作成し、市等から認定を受けて、この計画に基づき、森林整備(施業)を進めるものです。
今年度実施予定地区は次のとおりとなっております。

団地名	箇所	計画面積 (ha)	今年度実施予定面積 (ha)
立岩・夫婦木団地	立岩夫婦木県道の東側	43	5
枝川内団地	枝川内向	30	3
鳥井畑団地	若山 ゴウノムケ地区	50	10
井手の平団地	枝川内中來・岩屋・井手の平	48	6
岩原・タリユー団地	上川底岩原・タリユー	24	15
湯の川内団地	湯の川内奥	38	5
大河内ビワゲ追団地	ビワ追	30	今年度は計画のみ
上川底古峠団地	裏山・古峠作業道周辺	50	20
一の迫団地	西友枝一の迫地区	26	5
第2大入団地	西友枝大入・県道の西側	12	10
内ヶ迫団地	西友枝内ヶ迫林道周辺	32	15
横川団地	西友枝横川・県道の東側	20	今年度は計画のみ

その他の地区についても順次計画・実施の予定です

見積・作業します。



庭木や裏山の木が台風などで倒れそう。畑や空き地がヤブになってしまった。そんな心配はないですか？

当組合では山林だけではなくこの様な作業も実施します。伐採した枝葉や幹の片付けも行います。ご要望があれば現地確認をします。お見積もりは無料ですのでお気軽にご相談下さい。



間伐実施前後の山林です。木材搬出の為に作業路も整備されています。



西部支所

☎0930-54-0001

搬出間伐等の集約化推進について



西部支所管内の山林では、森林経営計画を作成し築上町長から国の補助金の対象地として認定されている団地が9団地あります。(岩丸地区、上小山田地区、上本庄地区、下本庄地区、寒田地区)
この団地については、今まで木材が搬出する事ができず切捨間伐ばかりおこなっていた山林が殆どですが、近年組合が主

管となり開設した林業専用道により山林内へのアクセスはもろろの事、未利用材だった木材を利用材として販売することが可能となりました。
また、山林内には高性能林業機械が作業するための作業路(幅員2.5m)を開設し、木材を土場まで搬出してあります。日頃より組合職員が山林の境界確認、現状把握、利用間伐の収支等を個人ごとに調査しております。個人ごとの調査ではありますが、施業は複数の所有者との集約化を計画し緩やかな作業路の線形・高性能林業機械の有効利用等に日々努めております。

組合職員より山林内の施業提案があった場合は手入れを行う絶好のチャンスだと思っております。組合の事業にご尽力頂きたいと思っております。
最後になりますが、国の補助金認定団地以外の山林については県の補助金等がありますので詳細は組合までお気軽にお問合せください。また、自力で施業される方についても補助金の申請が可能な場合がありますので併せてお問合せください。

林業専用道が完成しました

平成二十六年事業として林業専用道を開設してまいりました万里線(寒田地区)、中川内線(本庄地区)が完成しました。
この専用道完成に伴い、森林経営計画を今後計画し、今まで施業がいき届いていなかった山林を中心に郷土の美しい緑を再生すべく組合一丸となって取り組んで参ります。



→万里線(築上町大字寒田) 延長:720m



→中川内線(築上町大字本庄) 延長:1,240m



豊築森林組合 木材流通センター

(上毛町大字東下)

今回は、木材流通センターの作業工程についてご説明します。



↑当センターには、グラップル付きトラックを10t、8t、4t車と所有し、現場にあわせ集荷しています。



↑トラックが集荷した木材を、所有者毎に置き樹種、長さ、向きをログローダで仕分けします。



↑ログローダで木材を仕分けした後、所有者の色記号を記入し、大きさを測ります。



↑色記号及び大きさを記入した後、選別するため指定場所にフォークリフトで運搬します。



↑指定場所に運搬された木材を、ログローダで曲がりの程度、大きさ毎に仕分けします。



↑仕分けされた木材を、製材所等に販売します。



↑販売した木材は、製材所のトラックで引取り住宅用等の材木として製材されます。



↑当センターは昨年度、開設以来最高の取扱量となり、今年度は昨年度以上の取扱量となるようがんばっています。組合員の皆様には、深く感謝申し上げます。

理事会報告

平成26年度下期以降の理事会の内容を報告します。提案された議案すべてが承認されました。

平成27年4月理事会	平成27年3月理事会
<p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第1号議案 平成26年度事業報告の件 ●第2号議案 平成27年度事業計画の件 ●第3号議案 役員報酬の件 ●第4号議案 平成27年度借入金最高限度の件 ●第5号議案 一組合員に対する貸付金の最高限度の額 ●第6号議案 余裕金預入先の件 ●第7号議案 定款一部変更について ●第8号議案 諸規定の変更について ●第9号議案 基本理念制定について ●第10号議案 平成26年総代会開催について 	<p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第1号議案 平成26年度事業について ●第2号議案 県議会議員選挙推薦について ●第3号議案 森林保険事務再委託契約承認について ●第4号議案 京築ブランド館手数料改定について



豊築森林組合の基本理念と行動方針の決定

平成27年4月開催の理事会で豊築森林組合の基本理念と行動方針が承認されました。今後はこの理念と方針のもとに組合経営や地域の活性化に向け努力する所存です。

◎基本理念

豊築森林組合は、組合員とともに森林を守り林業の活性化、地域振興をめざすため次の基本理念を掲げます。

- 1、森林の恵みに感謝し、郷土に緑を、子孫に美しい森林を引き継ぎます。
- 1、組合員に信頼される組合づくりに努めます。
- 1、活力に満ちた人づくりで、林業と地域の活性化に努めます。

◎行動方針

- 1、より速く、より正確に、より安全に。
- 1、今日の行動が組合に貢献したかを問い直せ。
- 1、「従来の方法が一番いい」、「前はこうだった」という考え方を捨てよ。



組合員の皆様へ

平成26年度出資配当金について

5月22日の総代会において3%の配当が承認されました。配当金は出資預かり金として預からせていただき、1,000円を超えている方につきましては出資金(1口・1,000円)に振り替えさせていただきますのでお知らせいたします。平成20年度より出資証券は発行せず、出資証明書に替えさせていただきますのでご了承願います。

名義変更等のお願い

組合員が死亡などによって名義に変更がある場合、または住所の変更がある場合には変更の届け出をお願いします。

変更を行っていない場合、組合員からのお知らせが遅れるなど組合員の皆様にご迷惑をお掛けすることになりますので、忘れずに届け出て下さい。なお、昨年より手続きが簡素化され、相続人との関係が分かる書籍(戸籍謄本の写し等)と本人確認ができる書類(免許書等)及び本人の認め印で手続きができるようになりました。手続きは本所・支所で行っています。

京築ブランド館からお知らせ

【木工教室案内】

毎月第4日曜日に木工教室を開催しています。作る品物は毎回異なりますのでお問い合わせ下さい。

【出荷者募集】

地元のスギ・ヒノキ・広葉樹を使った製品を募集しています。

山林売買を 考えている方へ

ここ数年、山林売買で森林所有者が境界が解らず隣接している山林も同時に販売した事例や伐採業者が境界を間違えて切り込んだ事例が発生しています。

また、売買価格が非常に安かったのではないかとされる事例も見受けられます。

このような問題が起きる前に森林組合に相談して下さい。



第66回福岡県植樹祭

「大好きだ 自然も緑も この町も」を大会テーマとして第66回福岡県植樹祭が平成27年5月30日筑前町で開催されました。知事による主催者挨拶、筑前町長による歓迎挨拶のあと緑化功労者の表彰が行われました。

当組合関係の表彰は作業班「育成信田林業」班長の信田七五三雄さんが福岡県植樹祭実行委員長賞として表彰されました。信田氏は長年、県営林看守人、町有林巡視員を歴任し築上町の森林造成及び整備に尽力されたことが評価され表彰につながりました。



編集後記

「建築用から
燃料用へ？」

野村総合研究所の予測では、新設住宅着工戸数は今後数年間は90万戸前後で推移し、10年後の2025年には現在の2/3の62万戸になる見通しとの報告がなされました。今から10年前の2005年は120万戸であり、20年間で半分に減ってきています。

現在、当組合では建築材にならない大曲材や腐れの入った材のみを発電用の燃料として日田市の発電所に出荷しています。国内及び地域の森林資源は毎年成長してきており将来的に木材が余ることが予想されます。

九州各地で木材を燃料とする木質バイオマス発電所が12ヶ所計画、または稼働中であり丸太必要量は年間201万m³と予想されており、各発電所は丸太の確保に必死になっています。先祖から営々引き継ぎ長年育ててきた山林、木材を建築材としてではなく、燃料として使われることの無いよう国の林業政策に期待したい。